

さわやかちば県民プラザ主催事業等実施報告

実施日	令和 7年 6月 22日(日)		
事業名	さわやか青年教室		
趣 旨	知的障害のある青年を対象とし、充実した勤労生活を送るための技能を習得したり、社会生活の質の向上を目指したりする学習支援活動、スポーツ・レクリエーション等の余暇支援活動など、学びの機会となる場を提供することにより、よりよい社会生活・家庭生活を送るために必要とされるルールや技能を身につけ、充実した社会生活を営むことを目指す。		
会 場	当所フィットネススタジオ、大研修室		
対 象	18歳以上50歳未満の知的障害のある方		
申込方法	Web又は葉書、来所		
募集定員	40名程度	募集期間	令和 7年 4月 14日から令和 7年 5月25日
参加者数	31名	参加費用	無料
講師 等	NPO法人スマイルクラブ 理事長 大浜 あつ子 氏 他1名		
実施内容	参加人数:受講生31名(6名欠席)、講師2名、ボランティア講師1名、学生ボランティア4名が参加。 活動内容:第1回「スポーツ教室」 日 程:10:00～12:00 ①始めの会(オリエンテーション、自己紹介) ②スポーツ教室(軽運動、ボッチャ) ③終わりの会(次回の連絡、アンケート記入) 活動後、ボランティア、職員で反省会    班毎に自己紹介 白熱したボッチャの試合 結果をみんなで見守り、判定		

参加者 アンケート	【満足度 100%】 ○最初はストレート勝ちで、(二試合目は)逆転勝ちでよかったです。ボッチャでよくできて5対6班は3対1で勝ったけど、5班対3班は2対3で負けて悔しかったです。 ○ボールを投げるのが楽しかったです。 ○6 班がはじめて勝ててよかったです。 ○ボッチャをやって楽しかったです。 ○今日はボールを使って楽しかったです。うまく投げることができました。 ○スマイルクラブに入りたいです。 ○久しぶりにボッチャができてよかったです。 ○今日は初日でしたが、とても楽しかったです。 ○やったことがあります。勝てて楽しかったです。 ○頑張りました。 ○うれしかったです。 ○またやりたいです。
担当者の 所感	【成果】 ・本事業の趣旨については、ボッチャという活動が本講座の受講生に適しており、「充実した社会生活を営むことを目指した余暇支援」を実現できたと考えられる。 ・活動内容については、今回は第 1 回目で、受講生同士が知り合うことも目的としていた。そのため、はじめの会で自己紹介をし合ったり、ボッチャをチーム戦で行ったりすることでお互いの交流を深めることができた。 ・受講生のアンケートについては、満足度、理解度が100%と高い結果が得られた。 ・運営面については、講師が活動内容やルールを工夫してくださったことで、どの受講生も楽しむことができた。また、怪我無く活動できた。 ・支援体制については、ボランティア講師や学生に担当グループを決めて支援計画を立てたことで、円滑に講座を進めることができた。 ・支援内容については、職員やボランティア講師が受講生の様子を観察し、適切に声掛けをしたり、誘導補助を行ったりしたことで、どの受講生も落ち着いて活動できた。特別に支援が必要な受講生にも学生ボランティアが親身に対応してくれた。 【課題・今後の方向性】 ・ボランティアについては、依頼している大学の学生が4名と少なかったが、参加した学生の気配りが素晴らしく円滑に運営できた。次回からは、ゼミ生の協力も得たり、教員の研修の一環として教員のボランティアを募集したりするなどして人数を増やしたい。 ・配慮を要する受講生については、サポート体制を整え、また、講師やボランティアとコミュニケーションを図ることで、引き続き円滑な講座運営を行いたい。